

2021年7月13日
株式会社 LIXIL

触らないからキレイ・安心

LIXILのキッチン用タッチレス水栓「ナビッシュ」累計販売台数50万台突破

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）のキッチン用タッチレス水栓「ナビッシュ」が、累計販売台数50万台^{※1}を突破しました。「ナビッシュ」は、センサーに手をかざすだけで吐水/止水ができ、汚れた手でも水栓に触らずにラクラク操作できるキッチン用タッチレス水栓として、2005年 LIXIL が業界に先駆けて初代モデルを発売しました。※1：2021年7月12日時点、自社調べ



累計販売台数50万台を突破したキッチン用タッチレス水栓「ナビッシュ」

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、リモート社会へと世の中が一気にシフトし、自宅で過ごす時間がかつてないほどに増加する中、おうち時間を快適・健康・安心・安全に過ごすための重要なキーワードの一つとなっているのが“非接触”です。そんな家庭内での“非接触”のニーズに応える「ナビッシュ」の売上が2020年度では前年比176%となるなど、ニューノーマル対応への生活者の関心の高さが顕著に表れてきています。

実際にユーザーからの声として、“子どもが小さいうちはキッチンで手を洗うことも多く、楽しく手を洗えて、節水にもなるので我が家では大助かり”といった声や、“夫婦共に在宅ワークで、家で料理をする機会も増えたが、魚をさばいたり、お肉をこねたりする際に、汚れた手で水栓に触れなくてよいのでまわりが清潔に保てる”といった声などをいただいています。

LIXILでは、昨今の旺盛な需要のなか、お客さまに製品を怠りなくお届けするため、新たな生産スペースを21年2月に開設し、需要に対応した生産体制を整えました。

「ナビッシュ」は、お客さまの声にもある利便性のほか、環境に配慮した商品でもあります。本商品は、こまめに水の出し止めができるので、通常のシングルレバー混合水栓に比べ、1台あたり年間約30%^{※2}の節水・省エネが実現できます。また累計における環境配慮（節水）試算効果は、約61,000世帯の方の1年間利用する水の量^{※3}と同等です。

※2：ナビッシュハンズフリー水栓の場合 ※3：下記参考資料に記載

日本国内における水栓事業の責任者である LIXIL Water technology JAPAN 水栓事業部長 栗本博司は以下のようにコメントしています。

「おかげさまでキッチン用タッチレス水栓「ナビッシュ」は、2005年発売以来累計50万台発売に至りました。コロナ禍で生活者の意識も、これまで以上に清潔・衛生面に関心が寄せられ、「非接触＝タッチレス」が新しい日常のキーワードとなるなか、「ナビッシュ」は数多くの注目を集めてきまし

た。これも我々が長年ユーザーに寄り添い培ってきた技術とデザインにより、「ナビッシュ」を進化させることで、非接触はもちろん、数々の利便性や環境配慮にこたえてきた表れだと思います。今後も「ナビッシュ」の更なる進化を通じて、世界中の誰もが願う豊かで快適な暮らしを実現していきます。

<参考資料>

■ニューノーマルな生活におけるユーザーの実際の声*

・静岡県在住 K 様

「料理や洗い物の際、食材や洗剤の泡が付いた手で水栓を触るので、水栓まわりが汚れやすくなっていました」と交換理由を語るK様。交換後、早速使い心地をお伺いすると、「水栓に触らずに済むので安心して使えます。シャワーヘッドから出る水もやわらかい水流で、水ハネしないのもいいですね」とK様。お子さまたちも駆け寄り、タッチレスを試して大喜びです。お子さまが小さいうちは、キッチンで手洗いをするのも多いので「子どもたちが楽しく手を洗えて、水栓まわりがより清潔に保たれるうえに節水もでき、我が家では大助かりですね」と嬉しそうなお様子でした。



・千葉県在住 T 様

「料理中に汚れた手で水栓を触るのが気になっていました。新型コロナウイルスのこともあり、タッチレスタイプで、節水効果も期待できるのがいいと思いました」と、水栓交換の理由を語るT様。

緊急事態宣言下では、ご夫妻ともに在宅ワークで、お子さんたちも自宅待機。ご家族揃っての食事回数も増え、ご主人が昼食づくりを担当することに。「魚をさばいたり、お肉をこねたり、ナビッシュなら手で触らずに吐水ができて水栓廻りが清潔に保てます」とご夫妻。また「乾電池式タイプのため、工事も簡単で、シンクがより使いやすくなりました」とお喜びです。



※2020年2月以降に「ナビッシュ」に交換したユーザーの声

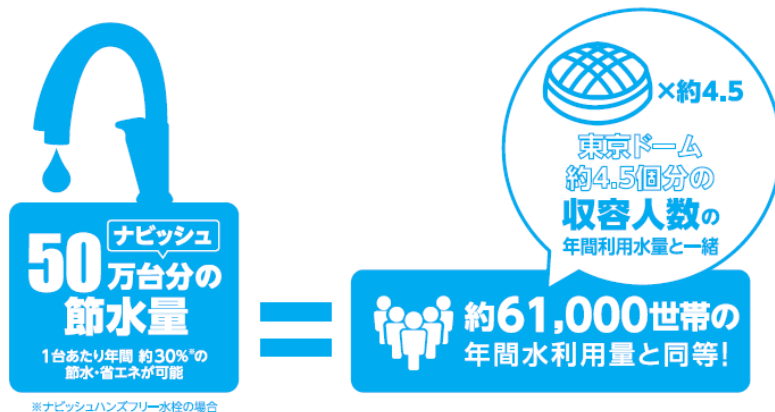
■ナビッシュは環境配慮の水栓。50万台で約61,000世帯の年間水利用量の節水を実現

「ナビッシュ」は、非接触においてセンサーに手をかざすだけで吐水/止水ができ、汚れた手でも触れずにラクラク操作できるだけでなく、こまめに水の出し止めができるので環境に配慮した水栓であります。通常のシングルレバー混合水栓に比べ、1台あたり年間約30%^{※1}の節水・省エネが実現できます。

※1:ナビッシュハンズフリー水栓の場合

また、2005年発売後、累計販売台数50万台を突破し、こちらの環境配慮を試算すると、約183億3000万L^{※2}も節水を実現。約61,000世帯（東京ドームの収容人数約4.5個分と同等）の方が、1年間利用する水の量を、「ナビッシュ」を使うことで節水を実現^{※3}したことになります。

※2:試算条件：(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。【比較品】整流吐水型シングルレバー〔最適流量6L/分〕ナビッシュ〔最適流量5L/分〕【引用元】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」、「(一社)日本バルブ工業会自主基準」および自社基準と過去のナビッシュ販売数量50万台と販売時期から使用期間を想定して当社にて試算。



※3:世帯数は、東京都水道局平成30年度生活用水実態調査から世帯人数4人の年間使用水量から試算。また東京ドームの収容人数は55,000人として試算。

■旺盛な需要にこたえる生産体制の強化

“非接触”のニーズに応える「ナビッシュ」の売上が2020年度は対前年比176%を記録しました。LIXILでは旺盛な需要にこたえるべく、昨年度から生産体制の強化を進めてきました。既存の製造ラインの増強に加え、当社の浄水フィルターを生産している半田工場常滑東サイト（愛知県常滑市）内に、21年2月、あらたな生産スペースを開設し、需要に対応した生産体制を整えました。



新たな生産スペースを開設した半田工場常滑東サイト（左）、本ラインで生産している様子（右）

■海外でも注目のキッチン用タッチレス水栓「ナビッシュ」

「ナビッシュ」は国内のみならず、海外でも注目度が高い商品です。3月にはベトナムとフィリピンで SNS のインフルエンサーに「ナビッシュ」を紹介し、投稿後 1 ヶ月での動画再生回数はそれぞれ約 30 万回、約 20 万回を記録しました。また、エンゲージメント件数もそれぞれ約 12,000 件、約 6,000 件と多く、フォロワーからは使い勝手の良さや衛生面について評価に関するコメントや問い合わせなどが多く投稿され、その注目度の高さが伺えました。

キッチン用タッチレス水栓「ナビッシュ」は今後海外でも受け入れられることが期待されており、LIXIL として「世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現」に貢献していきます。



SNS インフルエンサーの Helen さん（左 ベトナム）、Rica さん（右 フィリピン）

■ナビッシュ 50 万台ありがとうキャンペーン

LIXIL ではお客さまへの感謝の気持ちを込めて、「ナビッシュ 50 万台ありがとうキャンペーン」を実施しています。キャンペーン期間中に対象のナビッシュを購入し、リクシルオーナーズクラブに製品登録いただくと、BALMUDA The Pot をもれなくプレゼント。詳細は下記キャンペーン URL ページをご覧ください。

INAX

リクシルの
タッチレス水栓
浄水付タイプ

ナビッシュハンズフリー
ナビッシュ

50万台ありがとうキャンペーン

水栓を交換するだけでリクシルのタッチレス水栓に！

ありがとう
50
INAX
万台
ナビッシュ

キャンペーン登録期間
2021年6月1日(火)～8月31日(火)



キャンペーンページ。21年4月からクールな印象のブラックカラー（右）を新たに発売。

URL : <https://www.lixil.co.jp/lineup/faucet/s/50thankyoucp/default.htm>

期間 : 2021年6月1日(火)～8月31日(火)